

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

イオンスタイル広島府中

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡府中町大須2丁目1-1

(3) 業種

5611 百貨店・総合スーパー

2 計画の期間

本計画の期間は、平成29年度を基準年度とし、平成30年度から令和2年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成29年度	令和 2 年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度
エネルギー 起源CO ₂	3,845	3,643 (5.3)	3,718 3.3	100.0	100.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	3,845	3,643 (5.3)	3,718 3.3	100.0	100.0	100.0	100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	平成30年度は平成29年度と比較すると、夏場は気温が高く節電が難しかったが、冬場については温かい気温となった為、空調系統や冷蔵冷凍系統で電気使用量が少なく節電できた。目標を変更いたします。 3652 t を、3643 t に修正いたします。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))					
			平成 29年度	令和 2 年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 年度
エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	1,473	1,400 -5.0	1455 1.2	100.0	100.0	100.0	100.0	
実績に対する 自己評価	夏場は気温が高く、空調対応でエネルギー削減が出来なかったが、冬場は暖冬の為、空調の削減が出来 コントロールできた。							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	2%削減	日々の電気使用量の削減についてグラフ化し昨年実績グラフと比較できるように実施。後方に貼り出し、従業員の節電意識を高める。
2	資材使用量削減	お客様用のお買い物用ビニール袋の有料化とムダを無くし、使用の削減を行う	ビニール袋の発注管理の徹底。発注者を限定して、発注量をコントロールする。
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。